

# どんぐり

## 素晴らしいの一言

# 文化祭実る

文化部長 吉田芳三郎



富里近隣センターの第四回文化祭は、菊花蕪る十一月一日・二日・三日の三日間にわたって行われました。当面の任に当たった文化部の一人として概況を報告させていただきます。

文化祭については、先に六町会それぞれに回覧、又ポスター等によってお知らせし、皆さんから作品を出していただくようお願いしました。各町会長は

とだと思えます。日曜日のたびに、センターにかよい、薄暗い倉庫の中で埃りだらけになりながら用具等を調べ上げてくださった、T氏、賞品のことが心配で血圧が上がり不眠症になりかけた、Oさん、打ち合せに自宅を提供してくれたKさん。賞品委員会で運動会終了後打ち上げ懇親会まで開いたそうです。召集は、まかせてくれと、胸をたいたM氏。子供会の弁当の手配で、夜空を見上げていた、ある子供会の役員さん。休日にもかかわらず、当日、七時にグラウンドに出て、用具等の手伝いをしてくれた、三小のH先生、会場設営に一生懸命だったK氏、これらの人達の努力と協力がなければこのような盛大な運動会はできません。お昼のアトラクションの輪の中に三、四才の子供達の姿が多数見受けられた。あどけない小さな子供達の踊りは、大きな輪

## もうひとつのふれ合いがあった

# ふれあい運動会

体育部長 本保米春

第五回ふれあいの大運動会が各町会のご努力により、今年も無事終了しましたことを、体育部一同、心からお礼申し上げます。

私達の住む柏市も宅地化が進み、自然が奪われ、隣近所のつき合いが、子供達の遊び場一つ考えても、かつての地域共同体としての環境低下が著しい最近ですが、このような状況の中で、いろいろな問題を含みながらも地域のふれあいをかけ、このように盛大な大運動会が、六町会の協力により行なわれているということは、大変意義のあるこ

めそれぞれのサクルの責任者の方々等関係者の積極的な協力によりまして、作品は中、小学生、及び一般の方々の書画、ちぎり絵、手工芸、生花、盆栽等広いジャンルにわたり、一六一名の方から二一九点の作品を出していただきました。昨年は出品者一五六名、出品点数二〇五五点ありましたので、昨年をやり、上回る作品の展示ができました。

この準備については富里センター文化部が中心となり役員の方々のご指示とご指導により七



月頃から進めて参りました。文化祭の前日つまり十月三十一日は朝から役員他関係者が集まり会場に当てられたセンターのロビー、会議室、和室等は手際よく準備され、午後の搬入には、サクルの責任者も加わって限られたスペースにほどよく作品が展示されて文化祭にふさわしい会場ができました。

個々の作品については私にはどの様に評価して良いか分かりませんが「素晴らしい」の一言に盡きる思いでした。繊細正確、すばらしい明暗の対比、動中静、自然と規律の調和、高く深い芸術性とはこの様なものかと新たに発見をする思いでした。又実用性と工夫努力の跡が忍ばれる中に芸術性をしつかりだき込んでいる作品もあり、地域の文化祭にはんとうにふさわしいと思

うものでもありません。この会場に参観に来られた方は会期中を通じて三五〇名でした。従って出品者、参観者を併せて単純計算で約五〇〇名の参加が富里センターふれあいの集い、文化祭の決算でありました。一応の成功ではなかったかと思えます。

関係者のご協力に対してお礼を申し上げます。なお会期中、反省会等にいただいた貴重なご意見は記録に留め、次回の参考としたいと思います。サテ「文化」って？ 私には分りませんでした。私には

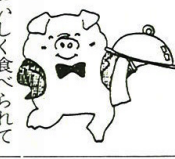
## 天高く 齢い言寿く 日章旗

敬老会にて



第二十二回目の敬老会が九月十五日に柏第三小学校の体育館で行なわれました。柏市の人口は三十万人となり千葉東部の中堅都市としてますます発展するなかで、九十才以上の長寿の方が二五〇名おられ主催者の福祉協議会が招待されました七十才以上の方は、二一六名と伺っております。そのうち本会場の富里地区・東地区の合同敬老会には一一二五名が招かれ柏市で最も規模の大きい会場となっております。地域のボランティアの方々、今日一日を皆さんに楽しく愉快に過ごして頂くようにと、六ヶ月前から準備が進められ

## 成人病予防に 楽しいグルメ



成人病予防料理講習会を、十一月十七日近隣センターで、三十五名の参加で行いました。先生は、市役所の金子栄養士さんと斉藤保健婦さんにご指導いただきました。塩分の少ない料理を、おいしく食べるコツは、  
一、新鮮な材料を選ぶこと  
二、酢をじょうずに使うこと  
三、香味野菜を利用すること  
四、煮物より、焼きもの炒めもの  
五、だし割しようゆを使うこと  
六、この五つを元にして、あじのみじり焼、かぼちゃサラダ、煮なます、ほうれん草のおひたし、みそ汁、フルーツゼリーを献立表を見ながら楽しく作り立てました。調味料はほとんど使わなくても材料のもち味やうま味が活かせる

お金持ちも幸福でしょう。技術を身に付けることも幸福でしょう。趣味を持つことも幸福でしょう。しかし本当の幸福は心身ともに健康であることです。物事に好奇心を持ち、動くこと、打込むこと、また若い者と一緒になって活動することが、ボケ対策ともなります。我々がボランティア活動に参加できるのも健康であればこそです。社会から喜ばれ敬老精神の盛り上がりともなり敬老会がますます発展いたします。

どうか皆様方が末長く健康でおられますよう祈念いたします。さて、千葉県には一〇〇才以上の方が五二名おられます。我々も一〇〇才を目指して健康に注意し元氣一パイ毎日を過して行きましょう。

緑ヶ丘 佐藤美三男

保健福祉部 浅野信子



# 舞台も客席もいっしょ

## 楽しい敬老演芸会

十月六日ふるさとづくり協議会保健福祉部が主催する『ふれあいの集い敬老演芸会』が行なわれました。

朝からはげしい雨でしたが、にもかかわらず、定刻前から富里近隣センターの老人憩いの部屋は、はなやいだ雰囲気です。

浅野保健福祉部長の開会のことば、長尾協議会長のあいさつ

の後、にぎやかに演芸会を開幕しました。

踊り、民謡、詩吟、奇術、演歌などプログラムはギッシリ、この日のために練習をかかされたので、おそろいの衣装で踊るグループや、声をそろえて民謡を歌うグループ、ひとり

で歌いあげる人など、舞台も客席もいっしょになって、それはもう、ほんとうに楽しい午後で、たちまち三時間余りがすぎ

てしまいました。

出演者がお客さんで、お客さんが出演者になって、みんなこの地域に住んでいる人たちのふれあいですから、入場料を払って観る演芸とはちがった、いわば親しみ深いふだん着の味わい

があります。中にはプロも顔負けの芸達者の人もいますが、それでもない人もそれなりに一生けんめいやっている姿や表情には、ふだんの人柄とはまた格段のちがいを持った美しさがありません。

こういう行事のために平素から寄り集まって練習したり、話し合ったりしてきたことで、う、そういう過程も見落してはならない大切なふれあいの場なのです。

ところで、三百人ほどおられた客席に男性の姿がぞえるほどしかいませんでした。こういう行事は女性だけのものなのではないか、おじいさんほどでなをされているのでしょうか、少し気になりました。

兵藤 諏訪部両民生委員の軽妙な司会でトントンと進行し、余った時間には飛び入りの演芸まで出て、最後はみんなでかしわ踊りでしめくり、閉会のこ

とはは吉田副会長でした。お菓子やくだもの、ふかしたさつまいもなどもよくたべていたのだと、準備にあたった保健福祉部と民生委員の人たちもはりあ

り、盆裁、園芸、庭木は吾が家に



があつたというものです。この演芸会は今年が四回目、年をかきかえることに盛大になってはいますが、敬老演芸会といっただけでは、あまり年令にこだわってはいないようですから、まだ敬老会には早すぎる、なんていわないで、来年はちよつとのぞいてみてごらんない、

富里民生委員 佐竹利雄

## 花とロマンのふる里づくり 視察研修に参加して

富里地域ふるさと協議会では去る十一月十九日、市のマイク

ロバスを借用して、静岡県賀茂郡の松崎町環境センターを視察

いたしました。

市の職員案内で午前七時三十分センター前を出発、天気は恵まれ温暖な地、西豆の同環境センターに到着。

藤池会長の歓迎の挨拶と長尾会長の答礼に始まり、スライド

による松崎町の現況紹介の後、役員紹介と各地区の、活動状況の説明があり和やかなうちに懇談となる。

同センターは町役場に隣接して前に海、後ろに山と文字通り環境の良い地に、三階建て設備の整った立派な建物である。

運営はコミュニティづくり推進連絡協議会で、下部の四地区に分かれ、それぞれの地区に

より深め、平和な地域づくりに貢献すべく話は進み、機をみて早退協議会として、盆裁講座について希望のあることを、柏支部役員会にお願したところ、

一同心よく引き受けて頂き、そのうえ講師の派遣等にも格別のご協力を頂くことになりました。

富里地域のふるさとづくり協議会に持ち帰り、内容をお話したところ了解を得、去る五月下旬六町会に回覧を配布、内容は次の通りです。

講座開催日時一六十二年六月より翌年三月まで。毎月一回第一土曜日、午後二時より四時までの二時間。入会金、五百円



より深め、平和な地域づくりに貢献すべく話は進み、機をみて早退協議会として、盆裁講座について希望のあることを、柏支部役員会にお願したところ、

一同心よく引き受けて頂き、そのうえ講師の派遣等にも格別のご協力を頂くことになりました。

富里地域のふるさとづくり協議会に持ち帰り、内容をお話したところ了解を得、去る五月下旬六町会に回覧を配布、内容は次の通りです。

講座開催日時一六十二年六月より翌年三月まで。毎月一回第一土曜日、午後二時より四時までの二時間。入会金、五百円

盆裁、園芸、庭木は吾が家に

富里近隣センター会議室

その結果男性十六名、女性十二名の受講者を募り、六月より第一回の講座を開催する。なお講師として増尾、柏芳園、竹内造

園、篠籠田、仁広園、今谷上町昭花園の各先生方による、盆裁園芸、庭木一般について基本的な指導の他、若木をつかつての

将来の名木を想像しながら、現在としての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

憩いの家(集会所)をもち区長が町内各団体との連携の基に運営されている。

現在のテーマは、「花とロマンのふる里づくり」で、行政の目標と併せて、運動方針としている。

花づくりにあはれ老人会が、ロマンには青年会が大きな力になっているように

あり、他の団体もふる里づくりに挙げて協力している。

同町は観光地であり町の清掃にしても毎月第三土曜日に全町で行い、また特別地域では隔日など力をいれている。

松崎町の四地区一万人の人々が地区づくり町

会費一ヶ月 五百円

開催場所

富里近隣センター会議室

その結果男性十六名、女性十二名の受講者を募り、六月より第一回の講座を開催する。なお講師として増尾、柏芳園、竹内造

園、篠籠田、仁広園、今谷上町昭花園の各先生方による、盆裁園芸、庭木一般について基本的な指導の他、若木をつかつての

将来の名木を想像しながら、現在としての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

なるとしての樹形作りを正しく踏まえた、針金かけが必要である

づくりに参加することを呼び掛ける協議会の活動も素晴らしいが、行政の援助もあり、一体となった行政指導型の感否めなかつた。

豊町 鈴木三郎

十月二十九日に市民と市長の対話室におきまして市政について次のような提言をいたしました。

〇恵みの雨の利用について 近年頻発している、異状渇水のため快適な市民生活が侵かされている、因に柏の降水量をみると年間一億トンにも達している

柏市の水道給水量の三倍強にもなっている、この恵みの雨を放置しておくことはない、家庭、工場、事業所などに雨水地下浸透施設(実験により音を立て、地下に浸透)を設置し水資源の確保を図らどうか、プロジェクト・チームを設置し研究開発されたい。

〇水鳥の遊泳する手賀沼に汚れきつた手賀沼を一旦に昔のような奇麗な沼にのみがえらせることは容易なことではないので、文化会館、体育館、慈恵病院などの市民の集りやすい手

寒さがくると決まって訪問が、消火器の点検と称して訪問販売で戸別に廻る者達がいる。

消防署で業者は推薦はしません、必ず消火器に国家検定の合格証のシールが貼ってあることを確かめて下さいとのことです。

業者が消防法うんぬんしても一般家庭には義務付けされていません、お宅の消火器は容量が不足です、持ち替えて下さいますので、次のご購入の際には十分にご注意下さい。

一、消火器の設置義務はない。二、二kg以上、二本以上もで

業者の言葉にだまされたい様に心掛け、お互いに火の用心いたしましょう。

広報部 鈴木 三郎

市長と部長 真剣な面持ち

緑ヶ丘 佐藤美三男

質沼の一角に家庭などの雑排水の流入しないモデル遊園地を、造成すれば市民の浄化意識の高揚となり全市民の憩いの場としても歓迎されるのではないかと。

民間活力を導入した大規模な遊園地の開発も必要と思われる。

〇危険パイナ道路交通 交通事故No.1の要因の一端は交通施設と道路の環境悪化にある。たとえば、歩道上の立看板商品の陳列販売、ガードレールの破損、信号機のさまたげとな

っている横断歩道の標識、無保険車(強制保険に未加入車)の市内走行、このように危険パイの状況である。

文化都市として総点検の必要があるのではないかと。以上市長始め関係者一同注意深く聞き入り行政の参考となつた模様です。

協議会の最大行事である、ふれあいの集い大運動会、文化祭を中心に各部の活動が活発に行われている中でまだまだ記事になるサークル等、数多くあつた筈なのに、どぐり記者がお出

かけていることを深く反省いたし次号は頑張ります。

皆様のご協力をお願い申し上げます。

編集後記

盆裁、園芸、庭木は吾が家に

富里近隣センター会議室

